

# 丸杉Bluvic フクヒロペア応援特集

2020年6月に丸杉Bluvicバドミントンチームが始動し、丸1年。  
フクヒロペアこと、福島 由紀選手・廣田 彩花選手と一緒に応援しましょう!



ふくしま ゆ き  
**福島 由紀** 選手

1993年熊本県生まれ。9歳の時に競技をはじめ。後衛から威力のあるスマッシュを放つ。前衛も得意とする。

ひろた さやか  
**廣田 彩花** 選手

1994年熊本県生まれ。5歳の時に競技をはじめ。レシーブ力とネット前に入るスピードに優れたオールラウンダー。



## 主な戦績

- 2017年 世界選手権 準優勝
- 2018年 世界選手権 準優勝
- 2019年 世界選手権 準優勝
- 2020年 全英オープン 優勝
- // 全日本総合選手権 優勝
- 2021年 全英オープン 準優勝

ふたりは高校卒業後に地元熊本県の実業団に所属し、ペアを結成。2016年に一度ペアを解消したが、互いの強みを再認識し、その年のうちに再結成。その後、快進撃を続けている。現在女子ダブルス世界ランキング1位。

## 福島選手・廣田選手の強さの秘訣は何ですか？

福島選手) 廣田は凄く一生懸命練習に取り組むので、その姿を見ると私もしっかりやらないといけないなど刺激をもらっています。なので廣田の真面目さですかね。

廣田選手) 福島先輩は凄く負けず嫌いなので、そこは強みになっているんじゃないかと思います。私はどちらかという感情をあまり表に出さない方なので、ストレートに感情を出せる部分は見習いたいといつも思っています。

## これまでの選手人生の中で嬉しかったこと、辛かった経験を教えてください

福島選手) 嬉しかったことは、去年全英オープンで優勝したことです。チームのスタッフがいない中、初めて廣田と二人だけで臨んだ大会で、なんとなく殻を破れた様な気がしました。辛かったのは、高校時代ですかね。寮生活で練習も厳しかったし上下関係も厳しかったので…。よく泣きながら母に電話していました(笑)

廣田選手) 辛かったというか、悔しかったのは福島先輩とペアを解散になったことです。悔しくて自分が変わらないといけないと思って、毎日練習に取り組んで…。結果としてもう一度ペアを組んで、大会で結果を残せるようになっていったのは嬉しかったです。

## 笠松町での思い出や、笠松町民へのメッセージ

福島選手) コロナ禍の中でも、優先して体育館を使わせて下さったおかげでしっかりと練習に取り組むことが出来ました。この恩を良い形でお返しできたらいいなと思っています。

廣田選手) 大会前に町長から必勝祈願のお守りを貰ったりしました。凄く応援してくれているなというのを感じますし、期待に応えたいなというモチベーションにも繋がっています。大会で良い結果を残して良い報告が出来る様に頑張りたいと思います。



## 素顔のフクヒロ

### お休みの日は何をされていますか？

福島選手) 家でドラマを観たり、漫画を読んだりすることが多いですかね。今は韓国ドラマや「呪術廻戦」にハマってます。

廣田選手) YouTubeで試合の映像を観ていることが多いですね。あとは字が上手になりたいと思って字を書いたりしています(笑)

## 笠松町とのつながり

令和2年に笠松町とフクヒロペアが所属する株式会社丸杉は「ホームタウンパートナー協定」を締結しました。昨年度まで所属選手が総合会館(中野)で練習を行っていたほか、小学生とのバドミントン交流会を開催するなど、バドミントンを通して親交を深めてきました。